

事業提案書

まちづくり 分科会

件名	障がい者スポーツ教室開催事業
<p>概要</p> <p>障がいのある人がスポーツを始めるきっかけづくりとして、市（国体・スポーツ推進課、社会福祉課）および社会福祉協議会等が協働して、全国障害者スポーツ大会の大会競技を中心とした初心者向けのスポーツ教室を毎月1回程度開催する。</p>	
<p>目的</p> <p>障がい者スポーツ教室を定期的で開催し、スポーツ活動、仲間づくりを支援することにより、障がいのある人の健康・体力づくり、生きがいづくりを推進するとともに、障がいの有無を問わず誰もが参加しやすく、ともに楽しむことのできる環境づくりを促進する。</p>	
<p>効果</p> <p>①スポーツに参加することで健康維持が図られるとともに、参加すること自体が社会参加となり、それ以外の社会参加も促進する契機となる。</p> <p>②障がいのある人がスポーツに参加することで、受け入れる社会や周囲の意識が変化する。</p>	
<p>スケジュール</p> <p>①スポーツ教室開催のための関係機関による事前打合せ、場所の確保等</p> <p>②スポーツ教室開催に係る 2018 年度予算要求（新規）</p> <p>③2018 年 4 月から定期開催</p>	
<p>予算</p> <p>【参考】福井市障がい児者スポーツ教室事業</p> <p>委託事業 ①委託先 しあわせ福井スポーツ協会</p> <p>②予算 500 千円</p> <p>③その他 指導者は福井県障害者スポーツ指導者協議会からの派遣 当日申込受付、毎回 20 名程度</p>	
<p>その他</p> <p>事業の実施に並行して、障がい者のスポーツに関するニーズの把握に努める。</p>	

【事業提案書詳細】

提案型市民主役事業化制度による障がい児者スポーツ教室の創設を前提として、以下のような考え方で受託事業者を募集していく。

鯖江市「障がい児者スポーツ教室開催事業」募集要項（案）**1 目的**

障がい者スポーツ教室を定期的で開催し、スポーツ活動、仲間づくりを支援することにより、障がいのある人の健康・体力づくり、生きがいを推進するとともに、障がいの有無を問わず誰もが参加しやすく、ともに楽しむことのできる環境づくりを促進する。

2 主催

地域の実施主体団体（提案型市民主役事業化制度により委託予定）

3 後援

市教育委員会国体・スポーツ推進課（スポーツ推進委員による講師派遣支援）

市健康福祉部社会福祉課（障がい児者および障がい児者団体等への開催案内支援）

4 開催期日等

市内の公共施設において、平成30年4月から平成31年3月まで毎月1回開催する。（1回あたり2時間程度）

5 事業の内容

鯖江市内在住または通勤・通学する障がい児者を参加対象とし、全国障害者スポーツ大会の競技種目を中心に、ルールの習得および基礎的な技術練習を行う。

6 講師等

講師は、スポーツ指導に豊富な経験と専門知識を有する指導員、スポーツ競技団体の関係者等とし、原則として鯖江市内の者とする。

7 委託費（予定）

約500千円（対象費目：旅費交通費、通信運搬費、消耗品費、印刷製本費、使用料賃借料、保険料、謝金等）

8 留意事項

- ① 実施時期、場所等については、障がい児者が参加しやすいよう配慮し、参加者の健康管理、事故の防止に十分留意のうえ実施する。
- ② 参加対象者の障がいの程度や特性に応じた内容とする。
- ③ 実施団体において、事前に傷害保険に加入する。